

総務委員会記録

令和8年2月24日(火)
15時57分～17時55分
第1委員会室

【委員】 沖田委員長、柳楽副委員長、
戸津川委員、岡本委員、佐々木委員、西田清久委員、川神委員

【執行部】

(総務部) 山根総務部長、末岡総務課長
(地域政策部) 田中地域政策部長、岸本政策企画課長
(消防本部) 赤岸消防長、大橋総務課長

【事務局】 森井書記

【議題】

- 1 所管事務調査事項について (1) 令和7年12月定例会議で採択された請願(総務委員会関係)に係る事業等の進捗状況について
- 2 3月4日(水)の委員会審査日程等について
- 3 その他
- 4 ぎかいポストに寄せられた意見等への対応について(委員間で協議)
- 5 地域井戸端会のテーマ設定について(委員間で協議)
- 6 重要案件の意見交換会の案件見直しについて(委員間で協議)
- 7 議会による事務事業評価の実施事業選出について(委員間で協議)
- 8 【取組課題】 防災・減災について(委員間で協議)

令和8年3月4日（水）10時開催の総務委員会における予定議題

- 1 請願審査
 - (1) 請願第 67 号 令和 7 年 12 月 定例会議採択の総務委員会所管請願に係る進捗状況報告に関する請願について
 - (2) 請願第 68 号 浜田市公文書管理条例の制定及び公文書管理体制の抜本的改善に関する請願について
 - (3) 請願第 69 号 公文書開示業務の迅速化及び組織的な業務執行体制の構築に関する請願について
 - (4) 請願第 70 号 公文書の改ざん禁止及び不正行為に対する厳正な処分の徹底に関する請願について
 - (5) 請願第 71 号 市民への適切な接遇の確保と公平なカスタマーハラスメント対策に関する請願について
 - (6) 請願第 72 号 市民に対する法的措置等の発動における客観的妥当性の確保と適正手続きの確立に関する請願について
 - (7) 請願第 73 号 不当要求行為の認定は、客観的事実及び証拠に基づく該当性審査を経て行い、問題がある場合には是正及び再発防止を行うよう求める請願について
 - (8) 請願第 74 号 産業経済部職員による飲酒事案に係る不透明な処分プロセス及び事実隠蔽の疑いに関する真相究明を求める請願について
 - (9) 請願第 75 号 専門的知見を要する調査・検討業務の委託における分析及び評価の独立性確保を求める請願について
 - (10) 請願第 76 号 市の予算を用いた委託事業における成果品検査の記録及び保存の徹底を求める請願について
- 2 議案第 1 号 浜田市附属機関設置条例の一部を改正する条例について
- 3 議案第 2 号 浜田市教育に関する事務の職務権限の特例に関する条例の制定について
- 4 議案第 10 号 浜田市火災予防条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第 11 号 浜田市消防団員等公務災害補償条例の一部を改正する条例について
- 6 議案第 14 号 浜田市過疎地域持続的発展計画の策定について
- 7 議案第 15 号 弥畝辺地に係る公共的施設の総合整備計画の策定について
- 8 議案第 16 号 小国辺地に係る公共的施設の総合整備計画の変更について
- 9 同意第 1 号 人権擁護委員候補者の推薦について
- 10 執行部報告事項

【別紙会議録のとおり】

【会議録】

[15 時 57 分 開議]

○沖田委員長

ただいまから総務委員会を開会する。出席委員は7名で定足数に達している。

初めに、委員及び執行部にお願ひする。本日の会議の音声は、この部屋の中央にあるマイクで録音しているのので、発言の際はマイクに向かってはっきりと話されたい。

それでは、レジュメに沿って進める。

1 所管事務調査事項について

○沖田委員長

3月4日水曜日に開催する当委員会における所管事務調査として、委員から執行部に説明を求めたい事項があれば、申し出てほしい。なお、委員会としての要求となる。委員は調査が必要と考える事項とその目的を明確に述べること。

それでは、委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

ないようであれば、私から1点ある。12月定例会議で採択した請願7件の対応状況について、今回、調査を求める請願も出されている。実際に採択した事実もあるため、前回採択した請願7件の進捗状況について進捗状況を聞きたい。

対象の7件は、請願第6号 市のホームページの改善、請願第7号 大雨災害時の避難誘導體制の改善、請願第8号 防災無線の音質改善及び情報伝達の強化、請願第9号 市職員の接遇向上研修の強化、請願第10号 職員の働き方改革、請願第16号 公共交通デマンドタクシーの運行拡充、請願第17号 市内バス路線の維持及び再編である。良いか。

○総務部長

分かった。

○沖田委員長

委員もこの7件で良いか、

(「はい」という声あり)

それでは、そのように決定する。

2 3月4日(水)の委員会審査日程等について

○沖田委員長

総務委員会は3月4日水曜日10時から全員協議会室で行う。予定している議題は、レジュメの裏面の囲み部分を参照されたい。

最初の予定議題は、1の請願審査である。今回は10件の請願について審査、採決を行う。いずれの請願も紹介議員は森谷議員である。

3月4日の委員会当日、紹介議員から発言を求められた場合は、許可する取扱いにしてはどうかと思うが、皆の意見を求める。

○川神委員

それで良いと思う。

○沖田委員長

それ以外の委員はどうか。

(「よし」という声あり)

それでは、当日、紹介議員から発言を求められた場合は許可することとし、今回の委員会を進めることとする。

続いて、委員会として参考人招致の必要があるかどうかを諮る。請願第73号、第75号、第76号の3件についてどうするか。

○佐々木委員

事実確認が困難な案件もあるため、請願者に来てもらい、説明を受けた上で審査すべきであると考える。

○川神委員

同様の意見である。これらの案件は、これまで正面から向き合っているいろいろな議論したことがなく、様々な情報は耳に届いているが、請願者の意図は憶測でしかない。この際、参考人招致をして内容を確認し、誠実に寄り添いながら審査をすべきであるため、参考人招致を求める。

○沖田委員長

その他、委員から意見はあるか。

(「なし」という声あり)

ないようであれば、参考人を招致することとする。補足説明は1件につき3分から長くても5分程度でお願いしたいと思う。この時間設定で良いか。

(「はい」という声あり)

それでは、そのようにする。

次に、これらの請願はいずれも市の現状や対応を確認しなければ判断ができないものが多い。当日、審査の参考とするため、必要に応じて現状の市の対応を確認したいと考えるが、各委員及び執行部はそれで良いか。

○総務部長

承知した。

○沖田委員長

この際、暫時休憩する。

[16時07分 休憩]

[16時15分 再開]

○沖田委員長

続いて、請願の採決の順番について諮る。請願の審査と採決は原則として議題の1番目に行くこととなっているが、今回は10件と多いため、審査については執行部に確認する場合があることから原則通り1番目に行くが、採決については、議事運営の都合上、12月定例会議と同様に執行部退席後の議案採決の後に行くこととしたいが、どうか。

(「異議なし」という声あり)

それでは、請願の採決は議案の採決の後に行く。なお、今回当委員会に付託された陳情はなかった。

次に、議題2番から9番までの8件の市長提出議案の審査を行う。次に、議題10の執行部報告事項について、今のところ別紙一覧の通り2件ある。当日は執行部から提出の背景やポイントを説明し、その後質疑を行う。各委員は事前に資料を熟読しておくようお願いする。

次に、議題11の所管事務調査であるが、執行部においては先ほどの12月定例会議で採択した請願7件の状況について、当日の説明をお願いする。

予定議題12と13は議員間で協議する議題、議題14はその他である。

3月4日の予定議題について、各委員及び執行部から質問はあるか。

(「なし」という声あり)

3 その他

○沖田委員長

執行部から何かあるか。

○総務部長

ない。

○沖田委員長

各委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

それでは、ここで執行部は退席して結構である。

(執行部退席)

この際、暫時休憩する。

[16時18分 休憩]

[17時42分 再開]

4 ぎかいポストに寄せられた意見の対応について (委員間で協議)

○沖田委員長

資料4を参照されたい。

ぎかいポストに寄せられた意見について、議会広報広聴委員会から回答を作成するよう依頼があった。議会広報広聴委員会への回答の提出期限は3月9日となって

いる。本日はこの意見に対してどのように回答するか協議する。

正副委員長案を記載しているため、各委員から意見を求める。

○佐々木委員

案のとおりで良いと考える。

○沖田委員長

その他ないか。

(「なし」という声あり)

それでは、正副委員長案を回答とし、議会広報広聴委員会へ提出する。

5 地域井戸端会のテーマ設定について（委員間で協議）

○沖田委員長

先ほどの全員協議会で議会広報広聴委員会から説明があったように、各常任委員会の所管事項の中から地域井戸端会のテーマを設定するよう依頼があった。

3常任委員会ごとにテーマを決め、地域井戸端会で市民の声を聴くというものである。総務委員会のテーマについてどのようにしようか。

○佐々木委員

当委員会は現在、取組課題として防災に取り組んでいるため、防災に関連したテーマを設定したい。避難行動計画である「マイ・タイムライン」を提案する。

災害時に自分や家族、周囲の者がどのように避難場所に、何を持参して避難するかという計画である。参加者にマイタイムラインの基本的な内容を提示し、意識を高めるよう働きかけたい。

それによって防災意識の向上やマイタイムラインの普及につながると考える。併せて、その地域に近い避難場所も事前に調べておいて情報提供も行いたい。

○沖田委員長

その他委員からないか。

(「なし」という声あり)

総務委員会の地域井戸端会テーマは「防災」とし、マイタイムラインや避難行動計画を軸とするが、少し硬いか。

○岡本委員

少しラフな言い方で、「どのように逃げるか」というような言い方を考えてはどうか。

○佐々木委員

「避難の準備はできているか」など、入りやすいテーマで、災害時に備えてどこへ避難するか、何をそろえているかをフラットに話し合えるものが良い。

○戸津川委員

災害時に備えてどのようなものを準備しているかというのをフラットに聞くようにしてはどうか。

○沖田委員長

ざっくり言うと「もしものときどうしますか」でどうか。

○柳楽副委員長

「もしものとき」を「災害のとき」にしてほしい。

○沖田委員長

「災害が起きたらどう動く」かとかか。まだ時間があるので、キャッチコピーは引き続き検討し、次回委員会で提示してほしい。

テーマとしては、「防災と避難行動計画」として一旦報告し、キャッチコピーはまた追加で報告することにする。

6 重要案件の意見交換会の案件見直しについて（委員間で協議）

○沖田委員長

資料 6-1 を参照されたい。

議会運営委員会から依頼があった。案件の見直しは毎年 3 月に行うことになっており、3月9日までに2件又は3件を報告する必要がある。

現在、総務委員会に関する案件は「まちづくり施策について」と「公共交通について」の2件である。

以前は教育委員会関係も総務文教委員会にあったので、もう2件あったが、現在は2件となっている。

現在の案件を継続することも可能だが、案件の見直しや追加について意見を求める。

○柳楽副委員長

防災について入れなくてよいのか。

○川神委員

防災は、広い意味で「まちづくり施策」に含まれるか。

○沖田委員長

特に増やす理由もないため、今期は「まちづくり施策」と「公共交通について」の2件で報告するというので良いか。

（ 「よし」という声あり ）

そのように報告する。

7 議会による事務事業評価実施の事業選定について（委員間で協議）

○沖田委員長

各委員会において対象事業を1事業以上選出することとなっている。

資料 7 を参照されたい。先般協議した通り、各委員から候補となる事業とその理由を提出してもらった。この中から委員会として評価する事業を決定する。

委員から意見があればお願いする。

○西田清久委員

提出された事業の中で、取り組みやすいものとして、72番の協働推進事業 地域支

え合い生活支援補助金が良いのではないか。

○佐々木委員

私とその事業を取り上げたので、理由を補足する。

この事業はもともと中山間地域の草刈り支援のために取り組まれてきた経緯がある。しかし現在、運営上の仕組みが難しく、高齢者が困っている草刈り作業に円滑につながっていない実態が見受けられる。

中山間地域を含め、高齢者が頼みやすい、あるいは支援ができる草刈り支援につながるよう、この事業を評価したいため挙げた。

○沖田委員長

その他、意見はあるか。

(「なし」という声あり)

それでは、「協働推進事業 地域支え合い生活支援補助金」を選出する。

対象とする事業の数については、1件に絞るか複数とするか、いかがか。

○川神委員

この1件に絞り、内容の濃い評価を行うのが良い。

○岡本委員

1件に絞ることに賛成する。

○沖田委員長

皆1件に絞ってやっていこうということだと思っているので、総務委員会としては、評価対象事業を「協働推進事業 地域支え合い生活支援補助金」の1件に絞ることに決定してよいか。

(「よし」という声あり)

それではそのように決定する。

8 【取組課題】防災・減災について（委員間で協議）

○沖田委員長

時刻が遅くなっているため、この議題については次回の委員会で改めて協議する。議題は以上である。各委員から何かあるか。

(「なし」という声あり)

以上で総務委員会を終了する。

[17時55分 閉議]

浜田市議会委員会条例第65条の規定により、ここに委員会記録を作成する。

総務委員会委員長 沖田真治